

## 2025年度

### ニチイキッズたかおの保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月19日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月27日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、子どもにとって何が1番良いのかという最善の利益を考えながら職員が同じ方向を向いて保育を行うよう努めた。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの性格や月齢、特性、発達状況を全職員で共有し、その時々の子どもの想いを大切に、柔軟な保育を行った。今後、より子どもの発達、実状に沿った保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎時や連絡帳等で子どもの様子や成長した姿を丁寧に伝えられるように意識した。また、質問等があれば丁寧に答えたり、話を聞いたりしながら、保護者の気持ちに寄り添い、信頼関係を築くことができた。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上と適切な関わりを目指し、担任をはじめ、補助に入る保育士との連携をとりながら保育を行った。保育者同士の信頼関係も大切だと感じたので、今後も風通しの良い職場作りを目指していく。

総評
園の保育理念や保育方針を職員全体で理解したうえで、様々な面から子どもの様子を把握し、その子にとって何が1番良いのかという最善の利益を考えながら、今を楽しむ保育ができた。次年度に向けては、子どもたちが思いっきり遊べるよう、適切な環境を整え、安心して生活ができるようにしていきたい。子ども、保護者、職員、地域の方から愛される園になるよう、職員全員で同じ方向を向いて保育の質を高められるように努めていきたい。